



霧島市「今週の1問」
中2数学 7月13日版
H29鹿児島学習定着度調査問題から

名前

健さんと桜さんは、旅行の思い出をまとめることにした。旅行の日は、家を午前8時に出発して、140km離れた目的地に車で向かった。家から途中の道の駅までを時速40kmで走り、道の駅から目的地までを時速60kmで走ったところ、午前11時に到着した。このとき、家から道の駅まで、道の駅から目的地までの道のりやかかった時間が分からなかったため、2人は、下のような連立方程式をつくって考えた。次の(1)、(2)の問いに答えよ。

【健さんの解決方法】

健さんは、家から道の駅までにかかった時間を x 時間、道の駅から目的地までにかかった時間を y 時間として次の連立方程式をつくりました。

$$\begin{cases} x + y = 3 & \dots\dots\dots ① \\ \boxed{\text{※}} = 140 & \dots\dots\dots ② \end{cases}$$

①、②を連立方程式として解くとよい。

【桜さんの解決方法】

桜さんは、次の連立方程式をつくりました。

$$\begin{cases} x + y = 140 & \dots\dots\dots ① \\ \frac{x}{40} + \frac{y}{60} = 3 & \dots\dots\dots ② \end{cases}$$

①、②を連立方程式として解くとよい。

(1) $\boxed{\text{※}}$ にあてはまる式を書け。

(2) 桜さんがつくった連立方程式の x は、何を表しているか。



霧島市「今週の1問」
中2数学 7月13日版
H29鹿児島学習定着度調査問題から

解 答

健さんと桜さんは、旅行の思い出をまとめることにした。旅行の日は、家を午前8時に出発して、140km離れた目的地に車で向かった。家から途中の道の駅までを時速40kmで走り、道の駅から目的地までを時速60kmで走ったところ、午前11時に到着した。このとき、家から道の駅まで、道の駅から目的地までの道のりやかかった時間が分からなかったため、2人は、下のような連立方程式をつくって考えた。次の(1)、(2)の問いに答えよ。

【健さんの解決方法】

健さんは、家から道の駅までにかかった時間を x 時間、道の駅から目的地までにかかった時間を y 時間として次の連立方程式をつくりました。

$$\begin{cases} x + y = 3 & \dots\dots\dots ① \\ \boxed{\text{※}} = 140 & \dots\dots\dots ② \end{cases}$$

①、②を連立方程式として解くとよい。

【桜さんの解決方法】

桜さんは、次の連立方程式をつくりました。

$$\begin{cases} x + y = 140 & \dots\dots\dots ① \\ \frac{x}{40} + \frac{y}{60} = 3 & \dots\dots\dots ② \end{cases}$$

①、②を連立方程式として解くとよい。

(1) $\boxed{\text{※}}$ にあてはまる式を書け。

$40x + 60y$

(2) 桜さんがつくった連立方程式の x は、何を表しているか。

家から道の駅までの道のり